

【取材のご案内】 ついに「絶景」が完成。過去最大6,000㎡のチューリップ畑が見頃！
～3倍の面積で描く“26万株の極彩パノラマ”が、今まさに「最高潮」を迎えます～



東京ドイツ村（所在地：千葉県袖ヶ浦市・運営：明和興産株式会社）が今シーズン、並々ならぬ決意で挑んだ「過去最大規模のチューリップ」が、ついに見頃を迎えました。前回のリリースでお伝えした「昨年の3倍」という広大な面積（6,000㎡）が、いま、26万株の鮮烈な色彩によって完全に塗り替えられようとしています。3月のプレオープン期間を経て、すべての品種が咲き揃う光景は、まさに「地上に現れた虹」そのものです。

■【圧巻の視覚体験】死角なし、6,000㎡のカラー絨毯

昨年までの規模では成し得なかった「チューリップいっぱいの花畑」が完成しました。四季の丘全体が24色のグラデーションに染まる様子は、ドローン空撮や高所からの引きの絵で、かつてないスケール感を演出できます。

■【今しか撮れない】「タイムレス」と「ロイヤルテン」の競演

特に注目すべきは、コントラストの美しい「タイムレス」と、淡い「ロイヤルテン」が作り出す色の波です。光の当たり方で表情を変えるため、午前中の澄んだ空気や、夕陽に照らされる「黄金のチューリップ」は、来園者の目を釘付けにするキラコンテンツとなります。

■【ライブ感】幸せを「持ち帰る」来園者の笑顔

現在実施中の「25,000株の球根プレゼント」も大きな反響を呼んでいます。花を愛でるだけでなく、次世代へ繋ぐ体験を楽しむ家族連れの様など、温かいニュース素材として最適です。

「今年は広げすぎたかもしれない」—— 植栽を拡大した当初、スタッフの間にはそんな不安もありました。しかし、いま目の前に広がる26万株の密度と圧倒的な色彩美を前に、その不安は確信に変わりました。写真では伝えきれない、風に揺れる花々の音、春の香りを、ぜひ皆様のメディアを通じて全国へ届けていただきたいと考えております。今週が、「2026年、最高の一枚」を撮れる最大のチャンスです。

以上

記

見頃	2026年4月上旬～4月中旬まで（※気象状況により前後します）
場所	四季の丘 6,000㎡（昨年比300%）
本数	26万4,600株
品種	レッドインプレッション（赤）、ファーストスター（赤）、カナディアンリベレーター（赤）、アベルドンズエリート（赤黄）、オックスフォードエリート（赤黄）、ヘニーファンデモスト（赤黄）、タイムレス（赤白）、ダッチデザイン（赤白）、アプリコットデライト（淡桃）、シナエダアムール（淡桃）、ノビサン（黄）、キャンディアップルデライト（濃桃白）、ホワイトプリンス（白）、ハクウン（白）、シルバーフレーム（白黄）、メンフィス（白桃）、ジュディスレイスター（白桃）、ロイヤルテン（白桃）、ファシネーション（橙）、アバロン（紫）、パープルプリンス（紫）、リブライエ（紫白）、シナエダブルー（紫白）、マンディーズチョイス（桃白）、24種類
営業時間	9:30～17:00（最終入園16:00）
入園料	大人 1,000円 / 小人（4歳～小学生） 500円 駐車料金（1台） 1,000円

内容は急遽変更になる可能性があります。事前にお問い合わせください。